

事業所名

通所支援事業所 ほほえみ

支援プログラム

作成日

令和6年

10月

1日

法人（事業所）理念		<p>学齢期の子どもたちが、放課後や長期休業日に仲間やスタッフと生活や遊びを自然の中での様々な活動を通して楽しむ場です。発達的な視点も大切にし、より豊かな発達・育ち合いを保障する場です。「ほほえみ」は、子どもが安心して育つ場所であり、保護者が子育てを楽しみあう場所であり、地域社会とつながり共に育ち合える拠点になっていく場でもあります。</p>						
支援方針		<p>・障害の状態や発達の状況、障害の特性等に応じ、様々な遊びや多様な体験活動の機会を提供することを通じて、こどもの自尊心や主体性を育てつつ、発達上のニーズに合わせて、こどもの育ちの充実を図る ・ほっとくつろぐ安心感と開放感のある居心地の良い場…（自分を出せる！ありのままの自分であられる！）・仲間（お友だち）やスタッフ、様々な人と生活・遊びや体験活動の中で、人と関わる事が大好きになり、子ども同士が共に育ち合う場・一人一人の発達要求がゆっくりじっくりと保障されワクワクできる場 ・保護者同士が子育ての悩みや子どもたちの育ちを語り合い、共に育ち合う場・家庭で子どもとゆとりを持って関わるための、保護者自身の時間を保障する場・就労等、保護者の社会参加への願いを保障する場 ・子どもたちと一緒に地域の生活文化を体験することで、障がい者理解を深める場・地域の小学校と情報交換をすることで、共に子どもの育ちを考えより豊かな学校生活を送れる場</p>						
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態の把握 生活リズムの安定 身辺自立に向けて支援 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや活動を通して、様々な感覚に刺激を与え、五感をさらに養う 地域の公園等を利用して、集団遊びやスポーツを楽しむ中で、身体能力の向上を図る 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や製作、クッキング活動を通して、季節を感じる 製作活動やクッキング活動により、色・形・重さ・柔らかさなどの感覚を養う ルールやマナーを理解し、自己調整力を身につける。 						
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 様々な遊びや体験活動を通して、多くの言葉に触れる。 友だちの中で、自分の思いを言葉で伝える経験が出来るような支援 						
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちを分かってもらえる心地よさを味わい、信頼関係を構築する。 自分で出来たという達成感や満足感を味わい、大人や友だちに認めてもらえる経験を積み重ねる。自己肯定感を高める。 仲間の中で、自分の気持ちを表現しながら、相手の気持ちにも気付いて、気持ちを調整する経験を積み重ねる。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○保護者同士が子育ての悩みや子どもたちの育ちを語り合い、共に育ち合う ○家庭で子どもとゆとりを持って関わるための、保護者自身の時間を保障する ○就労等、保護者の社会参加への願いを保障する 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・学校などへの情報共有・提供 授業参観等への参加 ・移行支援シートなどの活用 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の小学校と情報交換をすることで、共に子どもの育ちを考えより豊かな学校生活を送れる ・関係する放デイや児童発達支援事業所、相談支援事業所に様子を報告するなど、情報を共有し、より良い関係を図る 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修（ガイドライン、虐待防止、身体拘束、感染症予防、安全マニュアル、自然災害、他事業所への施設見学、県・市の研修会など） 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた行事 ・保護者会、茶話会等実施 						